

5. 東海（地域別調査機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株））

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	一般小売店〔土産〕（経営者）	来客数の動き	・伊勢神宮の遷宮行事があり、天候にも恵まれているため、今月も観光客は増えている。各店の店員も活気付いており、表情は明るい。
		スーパー（総務担当）	単価の動き	・客単価、来客数は、それぞれ1.5%、2.6%上昇している。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・中古車の販売動向は、上向きである。中古車業界ではもともと売れる時期であるが、例年以上に良い動きをしている。
		美容室（経営者）	来客数の動き	・1～2月に来客数が少なかった反動で、パーマや毛染めの客が増加している。
	やや良く なっている	商店街（代表者）	お客様の様子	・今年に入ってから、売上は良い動きをしている。客の購買意欲は向上している。
		一般小売店〔土産〕（経営者）	販売量の動き	・品質が良く価格が適正な商品は、きちんと売れている。
		一般小売店〔生花〕（経営者）	お客様の様子	・目的の商品だけでなく、目的以外の商品を衝動買いする客が増えている。家計にゆとりが出てきている。
		一般小売店〔薬局〕（経営者）	お客様の様子	・当店が自信を持って薦める商品に対しては、多少高額でも買う客が前年に比べてかなり増加している。また、当店が入居するショッピングビルで感謝祭を実施したが、相当な来客数があった。
		スーパー（店長）	来客数の動き	・来客数が増加しており、それに伴い売上も増加している。
		スーパー（仕入担当）	来客数の動き	・来客数は前年を上回っている。ただし、バーゲン狙いの消費者が増えており、客単価は前年比98%と苦戦している。チラシ価格が低下しており、毎日の買物は10円でも安いスーパーに行くなど、客は非常に価格に敏感である。
		コンビニ（商品開発担当）	販売量の動き	・名古屋駅前地区の再開発の影響もあり、名古屋市内の売上は3か月前より良くなっている。ただし、競合他社や他業態からの出店状況は依然として厳しく、大きく改善しているわけではない。
		家電量販店（店員）	来客数の動き	・季節要因が含まれている可能性もあるが、客の出足は良くなっている。
		乗用車販売店（営業担当）	お客様の様子	・客との商談の中で、海外旅行に出掛けるという客が増えている。
		住関連専門店（営業担当）	販売量の動き	・民間の設備投資に伴う工場建設や、オフィスビル、分譲マンション、リフォームの工事が増えている。
		観光型ホテル（販売担当）	単価の動き	・2005年に当地で愛知万博が開催されたこともあり、ここ数年は単価の下落に歯止めを掛けるべく、宿泊の基本料金の見直しを実施している。その効果が上がり、来客数が前年並みでも、収入は伸びている。
		都市型ホテル（支配人）	来客数の動き	・前月に引き続き、宿泊稼働率は上昇している。
		タクシー運転手	販売量の動き	・大型スーパーの開業に伴い、タクシー利用客が増えている。
		通信会社（企画担当）	販売量の動き	・キャンペーンの実施と春の異動の影響により、新規契約数は比較的順調に推移している。
		テーマパーク（職員）	来客数の動き	・天候の影響もあるが、客の来場意欲は高く、前年を上回る来場者数がある。
		美容室（経営者）	お客様の様子	・レジャーへ出掛ける人が増えており、来客数は増加している。
住宅販売会社（従業員）	お客様の様子	・自分の子供のために、家を建ててやるという客が増加している。		
住宅販売会社（企画担当）	お客様の様子	・問い合わせ件数は増加していないが、住宅購入を真剣に検討している客からの問い合わせは増えており、成約率は高い。		
変わらない	一般小売店〔高級精肉〕（企画担当）	販売量の動き	・安くて品質の良い商品はよく売れ、安くて必要のない商品は売れていない。	
	一般小売店〔酒類〕（経営者）	お客様の様子	・飲食店の中で新規オープンする店も多く出てきている一方で、閉店する店も多い。消費者は勢いのある新規の店へ流れている。	

百貨店（企画担当）	販売量の動き	・ミセスやシニア婦人服、紳士服は健闘しているものの、ヤングとキャリアの婦人服が苦戦している。全体的に見ると、勢いが無い。
百貨店（企画担当）	販売量の動き	・売上の伸びは持続しておらず、一時的に伸びてもすぐ落ち込むという繰り返しである。力強さがない。
百貨店（販売担当）	来客数の動き	・春休みが終わって来客数は前月よりは減少しているが、前年同月と比べると久しぶりに上回っており、依然として好調である。
スーパー（経営者）	来客数の動き	・中小店では大型店の特売などに圧倒されており、客単価は低下し、来客数は減少している。
スーパー（経営者）	お客様の様子	・売上は少しずつ減少している。客の様子を見ても、景気は良くない。
スーパー（店長）	単価の動き	・客単価は前年同月比98%前後で推移しており、依然として変わらない。
スーパー（店員）	単価の動き	・来客数はほとんど変わらないが、売上は前年同月比92%で推移している。客単価の低下が顕著である。
スーパー（営業担当）	販売量の動き	・販売点数は減少傾向であり、単価、来客数にも変化がない。
コンビニ（経営者）	販売量の動き	・例年の季節要因により、3か月前と比べると来客数、販売量共に増えている。しかし前年同月比では、売上はほとんど変わっていない。
コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・来客数は前年同月比で2%ほど減少しており、状況は依然として変わらない。
コンビニ（企画担当）	来客数の動き	・来客数は前年並みである。各店舗の経営者や店長から話を聞くと、短期的な景気の先行きには期待も大きな不安もない。しかし長期的には、公的負担の増加に伴う収益への圧迫を心配している。
衣料品専門店（経営者）	販売量の動き	・客単価、来客数等を見ると、この1～2か月間は底を打った状態である。
衣料品専門店（企画担当）	販売量の動き	・衣料品の販売量、売上は変わっていない。定番商品の売上は増加しているが、パーゲンの動きが悪い。また、新商品は動くが、既存商品の販売量はその分減少している。全体的には、変わっていない。
衣料品専門店（売場担当）	販売量の動き	・婦人服では、春物商材が苦戦している。目玉商品がないと、売上の維持、増加は難しい。休日以外では、売上が前年を上回る日は少ない。
家電量販店（店員）	販売量の動き	・引っ越し、新入学の季節で、冷蔵庫等の白物家電やテレビ等の黒物家電はそこそこ売れているが、前年並みである。
乗用車販売店（経営者）	来客数の動き	・3月に新車の販売、納車が多かったためか、4月の車検台数は非常に少ない。
乗用車販売店（従業員）	単価の動き	・例年4月は来客数、販売量共に少ないが、今月は前年同月比で増加している。ただし、金利が上昇しており、ローン購入者は少ない。現金一括で購入できる範囲の車を探す人が多いため、単価は低下しており、収益的には厳しい。
乗用車販売店（従業員）	お客様の様子	・車の売行きはそれほど悪くない。ただし、客との会話では、ゴールデンウィークにどこにも出掛けないという客が多い。
乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・先月末から、販売台数は減少している。前年も悪かったが、前年同月を維持するのがやっとである。年々厳しくなっている。
その他小売〔水産物卸売〕（経理担当）	販売量の動き	・依然として低迷している。
一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・4月は人の移動に伴う時期であり、例年午後2時から6時にかけて来客数が増える傾向にある。しかし、今月はあまり増えていない。
スナック（経営者）	来客数の動き	・4月の前半は歓迎会の団体客が来店し売上が伸びたが、後半は続かず、大型連休を控えて出控える客も多い。
その他飲食〔仕出し〕（経営者）	販売量の動き	・この地域の景気は雰囲気的には良いが、実際には単価、販売量共に特に変わっていない。

旅行代理店（経営者）	単価の動き	・来客数は増えているが、売上は変化していない。格安航空会社はオーストラリア・日本間の往復で2万円という商品を出しており、価格低下の影響が出ている。	
旅行代理店（経営者）	お客様の様子	・地方選挙の影響で、客の動きは鈍い。	
旅行代理店（従業員）	来客数の動き	・地方選挙の影響で、来客数は前年より少ない。	
旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・県議会、市議会選挙があり、団体旅行者は例年に比べて減っている。その一方で、好天に恵まれたため花見ツアーは例年より増加しており、全体としては例年並みである。	
タクシー運転手	販売量の動き	・ここ3～4か月の状況は、特に変わっていない。ただし、昨年や一昨年の同時期と比較すると、売上は全体的に5%程度良くなっている。	
タクシー運転手	お客様の様子	・今月は4月まで花見が出来たので、金土日の動きは比較的良かった。繁華街の客は、週初めは悪いが土日は結婚式の利用が多く、平均するとやはり例年並みである。	
通信会社（開発担当）	それ以外	・当社の親会社が経費削減を進めており、引き続き受注量は厳しい状況にある。	
テーマパーク（職員）	お客様の様子	・引き続き、来客数、お土産の購入金額共に減少している。	
テーマパーク（総務担当）	単価の動き	・来場者数は若干増加しているが、客単価は低下している。	
ゴルフ場（企画担当）	来客数の動き	・予算対比、前年同月比共に、入場者数は減少している。今年は冬場に天候が恵まれたため、春先に大きな動きがない。	
その他サービス〔介護サービス〕（職員）	単価の動き	・介護保険対象の福祉用具のレンタル料金は下がってきているが、原材料の金属、プラスチック等が高騰しているため、メーカーから値上げ要請があり、利益率は低下している。	
設計事務所（職員）	お客様の様子	・客との会話からは、景気の良い話は聞かれない。	
住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・値引きを強く要望する客が多い。	
住宅販売会社（従業員）	来客数の動き	・来客数、仲介件数共に、需要期の3～4月よりはかなり少ないものの、例年並みである。	
やや悪くなっている	商店街（代表者）	販売量の動き	・販売量は前年末から意外と堅調であり、毎月前年同月をクリアしてきたが、今月は26日現在で前年同月比96%に止まっている。名古屋駅前地区での販売は好調であるが、郊外での動きが鈍化している。
	一般小売店〔贈答品〕（経営者）	来客数の動き	・来客数は昨年12月までは増えていたが、年明けから4月末までの前年同月比はマイナスとなっている。
	一般小売店〔酒類〕（経営者）	販売量の動き	・新年度に入り気候も良いため、商店街は例年並みの人出でにぎわっている。しかし、買物をする客は少ない。
	百貨店（売場主任）	お客様の様子	・これまでは会社の昼休みに買物に来る客がいたが、今月はただ見ているだけの客が多い。平日の昼間は買物客がいないので、本当に暇である。
	百貨店（売場主任）	お客様の様子	・朝晩がまだ寒いいため、半袖Tシャツやカットソーの動きが悪い。衣替えがまだ済んでいないため、買い控えが続いている。
	百貨店（企画担当）	販売量の動き	・主力の婦人服の売上が低調であることに加えて、宝飾品や輸入特選ブランドの不振も目立っている。来客数は前年並みであるが、高額品の売上不振によって客単価も低下しており、店全体の売上に影響している。
	百貨店（外商担当）	来客数の動き	・地方選挙が終わるまでの期間は、来客数、売上共に予定より大幅に減少している。選挙終了後に来客数は増えたが、それでも前年を割り込んでいる。周辺に新規の商業施設が開業したため、客はそちらに流れている。
	スーパー（経営者）	販売量の動き	・中小店では大型店の出店に適応してきており、最近では落ち着いている。ただし、売上は前年同月比で若干減少している。

		コンビニ（店長）	販売量の動き	・花見の季節であるが、アルコール類があまり動いていない。地方選挙関連でも、酒類は全く動いていない。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・3月期末の増販による反動と、6～7月にかけての新型車投入に伴う買い控えが重なり、受注の伸びは非常に悪い。売上は、前年同月比85%程度で推移している。来客数も少なく、非常に厳しい。
		高級レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・来客数は、平日、休日共に伸び悩んでいる。客単価も、曜日、時間帯によってばらつきはあるが、総じて弱含みに転じている。
		一般レストラン（経営者）	競争相手の様子	・今月に入ってから、同業者が2店ほど閉店する。個人店では、かなり厳しい状況である。
		観光型ホテル（経営者）	来客数の動き	・宿泊客数は前年同月比で85%前後であり、売上は前年よりかなり悪い。
		都市型ホテル（経営者）	来客数の動き	・多店舗展開しているが、地域や部門によって売上、来客数、客単価共に特徴は異なるものの、全体的に見ると来客数は3か月前より減少している。客単価は、相変わらず上昇しない状況である。
		パチンコ店（経営者）	販売量の動き	・来客数は、相変わらず減少している。
		美顔美容室（経営者）	来客数の動き	・ゴールデンウィークを控えて出費を抑えているためか、来客数は減少している。
		理容室（経営者）	お客様の様子	・相変わらず客の回転は悪く、客との会話の中でも景気の良い話は出てこない。
	悪く なっている	商店街（代表者）	販売量の動き	・大型店の出店に伴う影響で、中小店では軒並み苦戦を強いられている。廃業に追い込まれる店もある。
		衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・天候不順により、来客数は極端に少ない。
		その他専門店 【貴金属】（店長）	お客様の様子	・平均単価は今年に入ってから低下しており、前年割れが続いている。客は買物に対して慎重である。
企業 動向 関連	良く なっている	輸送用機械器具 製造業（総務経 理担当）	受注量や販売量 の動き	・自動車部品の動きは、過去最高となっている。
		その他サービ ス業【ソフト開 発】（社員）	競争相手の様子	・日本版SOX法に対応する業務支援が本格化しており、要員確保も困難な状況である。
	やや良く なっている	出版・印刷・同 関連産業（経営 者）	競争相手の様子	・出版物、電波、インターネットのホームページを始め、各種媒体への出稿量が増加している。
		窯業・土石製品 製造業（社員）	取引先の様子	・鉄鋼関係への新製品の納入が、本格化している。業績が良いため、値下げ交渉を断っても注文が減少することはない。
		一般機械器具製 造業（経理担 当）	受注量や販売量 の動き	・建設関連製品の受注量は、極端な右上がりではないが、相変わらず堅調である。当社でも、加工設備の更新に踏み切っている。
		電気機械器具製 造業（営業担 当）	取引先の様子	・減価償却に伴う隠れたフリーキャッシュフローがあり、余裕のある客が増加している。
		輸送用機械器具 製造業（統括）	受注量や販売量 の動き	・主要取引先の業績回復に伴い、受注量は増加している。
		輸送業（エリア 担当）	受注量や販売量 の動き	・輸入貨物量が増加している。
		不動産業（経営 者）	取引先の様子	・取扱物件や商談件数が増加している。
		会計事務所（社 会保険労務士）	取引先の様子	・顧問先では、売上、利益共に好調で設備投資に積極的な企業が増えてきている。
		その他非製造業 【ソフト開発】 （経営者）	受注量や販売量 の動き	・当社では、今月も非常に忙しい。ただし、他社では仕事が少ないという声が多く、当社でも新規の仕事の注文はあまり良くない。
	変わらない	紙加工品【段 ボール】製造業 （経営者）	受注量や販売量 の動き	・先月は月末に伴う調整があったが、今月は先月よりはやや上向いている。ただし、全体的には販売量は増加していない。
		パルプ・紙・紙 加工品製造業 （総務担当）	受注量や販売量 の動き	・受注量、販売量共に、あまり動きはない。

	化学工業（人事担当）	受注量や販売量の動き	・受注量、販売価格共に、大きな変化はない。	
	金属製品製造業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・鉄、非鉄金属の価格が急激に上昇しているが、販売価格の改定は困難な状況が続いている。市場の縮小に対して、商品の供給過剰が続いている。	
	一般機械器具製造業（販売担当）	受注量や販売量の動き	・米国市場は相変わらず低調であり、引き合いも受注も少ない。欧州、アジアの動きは活発であるが、米国の不調を補うほどの活況さはない。	
	電気機械器具製造業（企画担当）	それ以外	・中部圏では業績好調な企業があるが、消費レベルでは伸び悩んでおり、ばらつきがある。	
	建設業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・販売価格を高くしても売れる一方で、仕入価格も高騰しており、利益増には結び付いていない。	
	輸送業（経営者）	受注量や販売量の動き	・季節的要因が一巡しており、受注量は安定している。	
	輸送業（従業員）	受注量や販売量の動き	・一般雑貨の荷動きは、昨秋以降は前年をやや上回る状況で推移していたが、今月は前年実績を下回っている。また、大型連休前の荷動きが、直前まで鈍い。消費は意外に低調である。	
	通信業（営業担当）	取引先の様子	・今月も特別な変化は見られない。	
	金融業（企画担当）	取引先の様子	・法人、個人共に、不動産の購入意欲は引き続き強い。	
	広告代理店（制作担当）	取引先の様子	・実績が落ち込んでいる案件と、目新しい企画で少し増えている案件が、だいたい半々である。	
	公認会計士	それ以外	・顧問先の中小企業の業績は向上していない。原油、人件費、建材等の価格高騰に伴い、収益が圧迫されている。	
	経営コンサルタント	取引先の様子	・住宅地は、郊外の住宅団地を中心に依然として値下がり傾向が強い。ただし、アパートなどの投資物件は活発に動いており、建築着工も上昇傾向である。	
やや悪くなっている	金属製品製造業（従業員）	取引先の様子	・仕事がなくて困っているという声をよく聞く。大規模プロジェクトが続いた反動と思われるが、原材料価格の高騰もあり、不安感がある。	
	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・顧客企業の外部委託により、受注していた加工物件の引き上げが、数社で発生している。	
	輸送用機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・季節要因もあるが、アメリカの住宅着工件数が減少している影響で、農機具や芝刈り機の販売台数が減少傾向にある。また、オートバイの勢いも弱まっている。	
	輸送業（エリア担当）	受注量や販売量の動き	・貨物の動きは、前年同月比マイナス4.5%と悪くなっている。	
	輸送業（エリア担当）	受注価格や販売価格の動き	・例年荷動きが活発化し、新規客からの引き合いがある時期であるが、3か月前と比較すると勢いがなくなっている。受注量や物量なども減少傾向にある。	
悪くなっている	窯業・土石製品製造業（経営者）	それ以外	・売上は6.7%減少しており、経常利益も大幅減となっている。	
	鉄鋼業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注量、見積件数共に非常に少なく、一部では安売り合戦を始めており、採算割れの取引が多い。	
雇用関連	良くなっている			
	やや良くなっている	人材派遣会社（社員）	求職者数の動き	・人材紹介の登録者数は減少傾向にある。正社員を採用する企業が増加している。
		人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・企業からの人材派遣の需要は前年を上回っており、依然として好調である。しかし、人材不足から派遣依頼への対応が十分できず、売上は前年並みで伸び悩んでいる。
		新聞社〔求人広告〕（営業担当）	求人数の動き	・団塊世代の大量退職の影響もあり、新卒求人は活発である。募集人員数は、20%ほど伸びている。ただし、学生の首都圏志向が強く、地方の中小企業では人が集まりにくい。
		職業安定所（職員）	求職者数の動き	・求職者数、雇用保険受給者数共に、前年と比較して減少している。
変わらない	人材派遣会社（経営企画）	周辺企業の様子	・技術者に対する需要は、相変わらず大きい。	

	アウトソーシング企業（エリア担当）	求職者数の動き	・ここ数か月間で正社員の募集が活発化したことにより、派遣、請負など非正社員に対する求職者数は減少している。
	職業安定所（所長）	求職者数の動き	・就職者数はやや増加しているものの、季節要因を除くと、求人数と共に安定した動きが続いている。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・求人数は、前年並みの高水準を維持している。新卒者の正社員採用が大幅に増えたため、パートの充足率が低下していることに伴い、パートの求人数が増加している。
	職業安定所（管理担当）	求職者数の動き	・求人、求職は、安定した動きである。ただし、非正社員の求人が多いため、条件が折り合わないことが多い。
	学校〔大学〕（就職担当）	採用者数の動き	・前年とほぼ同じ水準の、高い採用数が続いている。
やや悪くなっている	新聞社〔求人広告〕（担当者）	求人数の動き	・求人広告は、全般的に低調である。特にタクシー乗務員、建設土木作業員等が大きく落ち込んでいる。
	民間職業紹介機関（職員）	求人数の動き	・正社員を採用する企業が増えているため、4月以降の派遣求人数の伸びには少し陰りがある。
悪くなっている	-	-	-